

入場
無料

第4回 橋渡し研究 戦略的推進プログラム シンポジウム

2019年
1月23日 水
13:00~16:40慶應義塾大学 信濃町キャンパス
2号館11F 大会議室・中会議室

- JR総武線・信濃町駅 徒歩5分
- 都営地下鉄大江戸線・国立競技場駅 A1出口から徒歩5分

(12:30開場)

情報交換会 16:45~18:15

プログラム

12:30 **Poster Viewing**

13:00 **開会挨拶** 慶應義塾大学医学部 天谷 雅行 医学部長
主催者挨拶 慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター 佐谷 秀行 センター長

13:15 **基調講演①「夢を形に：ナノテクノロジーで創る体内病院」**
公益財団法人川崎市産業振興財団 副理事長、ナノ医療イノベーションセンター センター長
東京大学名誉教授・同政策ビジョン研究センター 特任教授 片岡 一則 先生

14:00 **研究開発プロジェクトの報告**

- (1) 日本医科大学 岡田尚巳
「AAV中空粒子を活用したDMDに対する人工核酸医薬の創出を目指した研究」(シーズB)
- (2) 東海大学 長谷部光泉 「膝窩動脈以下 (below-the-knee) の細径動脈硬化症病変に対する長期
開存ステントシステムの開発」(シーズB)
- (3) 慶應義塾大学 岡野栄之 「iPS細胞創薬に基づくロピニロール塩酸塩の筋委縮性側索硬化症
(ALS) に対する実用化研究」(シーズC)

15:15 **Poster Viewing & Coffee Break**16:00 **基調講演②「企業サイドから見たアカデミアの研究開発に対する期待と取り組み」**

日本製薬工業協会 (JPMA) 医薬品評価委員会 運営委員長
AMED革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー
アステラス製薬株式会社 開発本部開発推進部 レギュラトリーサイエンスアドバイザー 稲垣 治 先生

16:30 **閉会挨拶** 慶應義塾大学病院 北川 雄光 病院長16:45 **情報交換会** 慶應義塾大学病院 2号館11階「レストラン ザ・パーク 帝国ホテル」

お問合せ先：慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター TR部門

TEL 03-5363-3474 (内線 63744) mail: apply-tr@ctr.hosp.keio.ac.jpURL: <https://www.ctr.hosp.keio.ac.jp/news/001846.html>

基調講演講師プロフィール

片岡 一則

公益財団法人川崎市産業振興財団 副理事長・ナノ医療イノベーションセンター長
 東京大学名誉教授・同政策ビジョン研究センター特任教授

1979年東京大学大学院博士課程修了（工学博士）1979年東京女子医科大学助手、1986年同講師を経て1988年同助教授。1989年東京理科大学基礎工学部助教授、1994年同教授を経て、1998年より東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻教授。2004年より東京大学大学院医学系研究科附属疾患生命工学センター教授を併任。この間、パリ大学客員教授（1992年、1996年）、ミュンヘン大学客員教授（2008年）、浙江大学客員教授（2010年）、四川大学名誉教授（2012年）。2016年東京大学を定年退職。東京大学名誉教授。引き続いて同政策ビジョン研究センター特任教授を務めるとともに、公益財団法人川崎市産業振興財団副理事長・ナノ医療イノベーションセンター長を兼任。また、2016年より米国ノースカロライナ大学薬学部兼任教授。主な受賞として、日本バイオマテリアル学会賞（1993年）；高分子学会賞（2000年）；Clemson Award, Society for Biomaterials（2005年）；Founder's Award, Controlled Release Society（2008年）；NIMS Award（2009年）；文部科学大臣表彰科学技術賞（2010年）；フンボルト賞（2012年）；江崎玲於奈賞（2012年）；高分子学会高分子科学功績賞（2014年）；グーテンベルグ賞（2015年）；高松宮妃癌研究基金学術賞（2017年）；マイツツ大学（ドイツ）名誉博士（2018年）など。2017年に米国工学アカデミー（National Academy of Engineering）外国人会員並びに米国発明家アカデミー（National Academy of Inventors）フェローに選出。専門分野は、ナノ医療、バイオマテリアル、ドラッグデリバリーシステム



稲垣 治

日本製薬工業協会（JPMA）医薬品評価委員会 運営委員長
 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）革新的医療技術創出拠点プロジェクト
 プログラムオフィサー
 アステラス製薬株式会社 開発本部 開発推進部 レギュラトリーサイエンスアドバイザー

1979年3月 東京大学薬学部薬学科卒業
 1981年4月 東京大学大学院薬学系研究科修士課程修了 学位：博士（薬学）
 1981年4月 山之内製薬株式会社中央研究所薬理研究部所属
 2003年1月 山之内製薬株式会社 開発本部
 2005年4月 合併によりアステラス製薬株式会社に社名変更
 2009年4月～現在 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 運営委員
 2012年～2016年 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 委員長
 2012年～現在

文部科学省 第二期橋渡し支援事業「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」
 （2015年より日本医療研究開発機構「革新的医療技術創出拠点プロジェクト」）
 プログラムオフィサー



Poster Viewing

シリーズA

慶應義塾大学

尾上 弘晃

「機能性分子素子を用いたマイクロファイバー担体の、内耳へのアデノ随伴ウイルスを用いた遺伝子導入ドラッグデリバリーへの応用」

慶應義塾大学
 東京慈恵医科大学
 星薬科大学

中島 大輔
 古田 昭
 清水 孝恒

「整形外科インプラント設置強度のレーザーを用いた評価」

「間質性膀胱炎に対する新規治療法の開発」

「ドラッグスクリーニングと生体内分子発現解析の融合による希少悪性腫瘍（骨肉腫）の転移を標的とした新規薬物療法開発」

東京医科大学
 東京都医学総合研究所
 東邦大学
 東海大学

高野 直治
 原 孝彦
 武城 英明
 亀谷 美恵

「新規オートファジー阻害剤の開発と難治性腫瘍への臨床応用」

「急性Tリンパ芽球性白血病に対する新薬の開発」

「ドラッグリポジショニングによる新規クローン病治療薬の開発」

「PD-1抗体副作用の抑制を目的とした妊娠関連プロテアーゼインヒビターを模倣する修飾ペプチド化合物の開発」

順天堂大学
 横浜市立大学
 慶應義塾大学
 慶應義塾大学

松本 征仁
 石川 義弘
 有馬 好美
 谷口 智憲

「ヒトバイオ人工臍島を用いた細胞治療法と生体内直接変換治療法の実用化」

「Ara-Hxによる不整脈治療」

「肺がん組織内のがん幹細胞を検出・定量化するバイオマーカーの開発および治療薬の開発」

「大腸がん等の消化器がんを特異的に発現するprotease inhibitor-X (PI-X)を標的としたがん免疫療法の開発及び、治療効果予測マーカーの開発」

慶應義塾大学
 日本大学
 東海大学

尾上 弘晃
 栗原 正靖
 長谷部 光泉

「末梢神経再生を促進させる細胞埋入ハイブリッドグラフトの生成」

「インフルエンザウイルス変異迅速診断システムの開発」

「X線視認性を有する肝臓がん治療用の新規生分解性マイクロビーズ開発」

シリーズB

東京慈恵会医科大学
 慶應義塾大学
 慶應義塾大学
 横浜市立大学
 群馬大学

小島 博己
 戸田 正博
 中村 雅也
 宮崎 智之
 浦岡 俊夫

「中耳再生医療における細胞シートの品質および安全性の評価に関する研究」

「脳腫瘍に対するゲノム編集iPS細胞を用いた遺伝子治療」

「MRI Q space imagingによる筋肉、椎間板微細構造の可視化」

「AMPA受容体を標的とした新規抗うつ剤の開発」

「内視鏡による早期消化管がん治療の安全性・確実性を追求する生体吸収性インジェクタブルゲルの開発」

シリーズC

慶應義塾大学
 北里大学

副島 研造
 熊谷 雄治

「新規リガンドを用いたNKT細胞標的がん治療」

「M201-A塩酸塩による革新的な心房細動治療薬の開発」